航空管制官の疲労管理の高度化に関する有識者検討会 規約

令和7年1月20日

(名称)

第1条 この検討会は、航空管制官の疲労管理の高度化に関する有識者検討会（以下「検討会」という。）という。

(目的)

第2条 検討会は、「羽田空港航空機衝突事故対策検討委員会」の中間取りまとめを踏まえ、航空管制官の疲労管理の高度化を実現するための具体的な方策を検討することを目的とする。

(委員)

第3条 検討会の委員は、別紙のとおりとする。

(座長)

第4条 検討会に座長を1名置く。
2 座長は、検討会の議長となり、議事を整理する。

(事務局)

第5条 検討会の事務局は、国土交通省航空局が行う。

(関係者からの意見聴取)

第6条 座長が必要と認めるときは、関係者を呼びその意見を聞くことができる。

(議事の公開)

第7条 会議については冒頭部分のみ公開とし、傍聴は不可とする。
2 検討会の資料は、特段の理由がある場合を除き、公開とする。
3 検討会の議事概要は、事務局が座長の確認を得たのち、速やかに国土交通省ホームページにおいて公開する。

(守秘義務)

第8条 委員は、検討会を通じて知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

「航空管制官の疲労管理の高度化に関する有識者検討会」委員名簿

くぼ ともひで
久保 智英

労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所 上席研究員

◎ こまつばら あきのり
小松原 明哲

早稲田大学理工学術院創造理工学部経営システム工学科 教授

ごみ ひでほ
五味 秀穂

航空医学研究センター 専務理事

(◎ : 座長 五十音順、敬称略)